

# 社協だより

社会福祉法人 えりも町社会福祉協議会  
 幌泉郡えりも町字本町206 えりも町役場庁舎1階  
 電話 2-2116 FAX 2-4636  
 ホームページURL <http://www.shakyo.or.jp/hp/150>



## 令和6年度 赤い羽根共同募金 実績報告

今年度も全国一斉に10月1日から赤い羽根共同募金運動が開始されました。

えりも町社協に設置されるえりも町共同募金委員会においては、例年どおり、各自治会の班長の協力を得て、各世帯より600円（戸別募金）、会社・企業からの法人募金（一口2,000円以上）として善意の寄付を頂き、集められた寄付金を北海道共同募金会へ全額を送金させて頂きました。集められた寄付金は北海道共同募金会を経て、災害発生時の災害支援に活用される「災害等準備金」、えりも町における日常生活支援や社会参加、まちづくり支援を目的とした地域福祉活動やボランティア活動への助成金として活用されます。

えりも町では、ボランティア団体、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会などの活動助成金として活用されています。その他、社協研修会の研修費としても活用し、地域福祉活動の向上に向けた研修会を実施しております。

戸別募金、法人募金以外には、令和6年10月6日に開催された第43回えりも海と山の幸フェスティバルの会場において、街頭募金を実施し、えりも町民や観光に訪れた多くの方々より募金にご協力を頂きました。また、今年度は新規事業として、各団体や個人などの多くの方々からタオル、食器、家電、レトルト食品、ぬぐるみ等の寄贈を頂き、フェスティバル会場において「チャリティーバザー」を開催することができました。当日は会場に来場された多くの方に寄付を頂き、お品物をお譲りしました。チャリティーバザーで頂いた寄付はえりも町社会福祉協議会より全額をえりも町共同募金委員会へ寄付させて頂きました。ご協力ありがとうございました。

各募金で集められた寄付金額は以下のとおりです。

※目標達成率

令和6年度 目標額	887,000 円	令和6年度 実績額	804,611 円	90.7%
--------------	-----------	--------------	-----------	-------

### 1. 戸別募金（自治会別実績表）

自治会名	戸数	実績額	自治会名	戸数	実績額
近浦	34	20,400	あけぼの	48	28,800
下笛舞	43	25,800	新浜	56	33,600
大和第1	18	10,800	歌別第1~3	63	37,800
大和第2	16	9,600	上歌別	7	4,200
和里	4	2,400	東洋第1~4	73	43,800
西えりも第1~3	180	109,000	えりも岬第1~3	98	58,800
沢町	22	13,600	千平	9	5,400
本町	9	5,400	西庶野	21	12,600
中央	10	6,000	有明	6	3,600
住吉	16	9,600	庶野中央	30	18,000
高見	18	10,800	東庶野	32	19,200
新栄	18	10,800	美島	25	15,000
みどり	5	3,000	目黒	41	24,600
旭ヶ丘	27	16,200			
柏台	29	17,400	合計	958 戸	576,200 円

### 2. 個人募金

個人（一口2,000円～） 42名 …… 91,113 円

### 3. 法人募金

会社、企業（一口2,000円～） 16件 …… 60,000 円

### 4. 街頭募金

令和6年10月6日(日) 第43回えりも海と山の幸フェスティバル会場 …… 49,135 円

### 5. イベント募金

チャリティーバザー（第43回えりも海と山の幸フェスティバル会場） …… 13,725 円

### 6. 募金箱設置

セイコーマートえりも大和店、セイコーマートえりも店 ……  
 セブンイレブンえりも本町店、えりも診療所、社協窓口 計5カ所 …… 14,438 円



## 社協役職員研修会 の実施報告

令和6年12月6日（金）えりも町福祉センターにおいて、えりも町社会福祉協議会役職員・関係者研修会を開催しました。今年度は「えりも町における防災対策と災害対応～その時あなたはどのようにしますか？」をテーマとし、参加者は社協役職員だけではなく、災害時に率先して活動できる方を養成する意味も含め、民生委員児童委員、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、更生保護女性会えりも分会ボランティアの皆様にも参加して頂き、研修会を実施しました。

研修会では、えりも町企画課防災係長 高岸太氏より「えりも町ハザードマップの理解」、段ボールベッド等の備蓄品の模擬体験と紹介、北海道社会福祉協議会日高地区事務所長 和田俊子氏より「自然災害における防災・減災への心構え」、災害クッキングとして災害食の調理と試食会を実施しました。

近い将来、震度6以上の巨大地震が70～80%という高い確率での発生予測されており、えりも町においても地震による被害と津波による被害が懸念されています。自然災害を防ぐことは難しいですが、災害が起きた時の被害を最小限にする「減災」の考えが重要であるということ学びました。災害が起きた時の備えとして、各家庭で災害時持ち出しグッズ、水や食料等の備蓄をし、いざ、災害が発生した時に自分で自分を守る「自助」が災害に対する心構えの第一歩ではないでしょうか。



更生保護女性会えりも分会ボランティアの会員が中心となり、アルファ米、焼き鳥缶詰を材料とし、ポリ袋での湯せん調理を行い、即席の焼き鳥丼を参加者のみんなで試食をしました。

### ○ えりも町社会福祉協議会からのお知らせ ○

えりも町社協では大規模災害が発生した時には、災害発生時のボランティア活動を効率よく推進するために「災害ボランティアセンター」を立ち上げる役割があります。その取組みの第一歩として、災害時の備蓄品を紹介する冊子「災害時持ち出しグッズのご紹介」を作成しました。

簡単な冊子ではありますが、写真付きで備蓄品を紹介しております。ご希望の方は、えりも町社会福祉協議会までご連絡ください。

※冊子 一部抜粋



## えりも町老人クラブ連合会のご紹介

えりも町老人クラブ連合会は、近笛、西えりも、本町、新浜、東洋、えりも岬、庶野、目黒の8地区にある単位クラブから成り立っており、会員は163名おります。（令和6年4月1日現在）

老人クラブ連合会には、女性部会を置き、独居高齢者や高齢者夫婦世帯へ鉢花や年賀状を贈る「友愛事業」や社会貢献活動として、特養やまと苑へウエス等の寄贈事業を行っております。

その他、令和6年度は感染流行のため中止をしていたえりも町芸能発表大会を5年ぶりに開催し、カラオケや舞踊等、会員それぞれの工夫を凝らした演出で楽しい日を過ごしました。

町内の活動だけではなく、日高管内老人クラブ連合会の事業にも参加し、日高管内の仲間とも親睦を深めております。

\*入会の希望は事務局までお問い合わせください。

えりも町老人クラブ連合会 事務局  
 （えりも町社会福祉協議会内）電話 2-2116



↑  
えりも町芸能発表大会

特養やまと苑へ  
ウエス等の寄贈事業 →

